

■ 「タカテツのひとり語り」(最終号)

— 人の「運」、**「運」**の人 —

この号を最後に、仕事人生に区切りをつけ筆を置きます。47年、ほぼ半世紀の仕事人生でした。振り返れば殊更**運**が良かったかなと思えます。

私は挫折をして米沢に戻りました。それ故、米沢の悪口を言ったことがあります。私…自ら選択して戻ったからです。

食うために就いた仕事が、社会保険労務士でした。知名度も無いマイナーな職業でしたが、「人」に関わる仕事で自由度も高いかなと勝手に思い込みました(笑)。しかしそう簡単に顧客も増える訳でもなく、当初は**“亀の歩み”**か**“牛の歩み”**かといったところでした(涙)。

そんな時、米沢商工会議所に青年部ができ、当時の後藤会長、内藤文徳さんより専務理事(初代)をやれと言われました。丁度30歳でまだ生活の安定もままなりませんでしたが、拒みきれず引き受けました(力関係でトホ)。しかしこれで人間関係も広がり、結果として**“ロコミ”**で顧客が増えました。後に米沢経済界の中核を担う人達だったので**“客ダネ”**も良く、その人たちが事業を拡大して行きます。すると私の仕事も拡大するという正の連鎖となり、お陰で私は営業の経験がありません。また、個人的には生来**好奇心**の塊の人間で、求められるままに様々な仕事をしました。

その後ROKENは「協同組合」として法人化をしました。それが縁で山形県中小企業団体中央会から、経産省の「中小企業人材確保事業」をやって欲しいと言われ、これが1件2,000万円と言う途方もない仕事でした。好奇心も困ったものでこれが七転八倒、県内でやれる人材がいまません。それで大学教授やら技術士等々、多分野の知恵を借りなければならず、本を読んでは東京へ、のような人探しをやっていました。それでヒョんなことから**笹川平和財団**とのつながりもでき、何とあの**P・ドラッカー**の日本最後の講演に招待されました。**“生ドラ”**の姿・声、今でも忘れません(笑)。そんな国の事業では**寺島実郎**さんや**清家篤**元慶応義塾長等々の著名な人々と会えました。

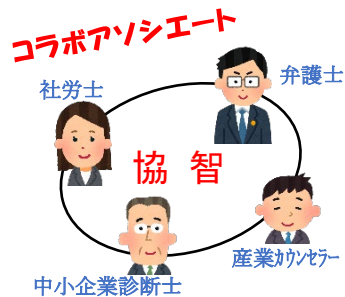
今日でも付き合いがあるのはリクルートの人達です。道下氏は**“フリーター・ガテン系”**等の流行語を創った人で大船渡出身の同年齢です。角方氏は「リクルート版労働白書」を創刊した人で厚労省とは一線を画していました。更には元リクルートワークス編集長の**海老原嗣生**氏で、今も公私共の付き合いをしております。

ここまで書くとお分かりかと思えます。私は様々な運に恵まれた…それも**人の縁**の運でした。**“もがいてもがいて深く”**が私の生き様です。好きな句は**“ただ見れば何の苦もなき白鳥の足に暇なき我が思いかな”**…まあ上出来かな我が人生(自己満足?笑)。これまで、ありがとうございました。感謝



■ ROKEN50年のあゆみ 3 (最終回)

— 「協同組合 労研センター」時代へ —



「協山形県労務研究センター」時代を経て、創業時からのメンバーの引退により一層業務の一元化と高度化時代に入ります。大きな波は**電子化**です。以前より電子化に対しての投資をしてきましたが、国も電子申請やら、企業も電子化は必至となり、ようやく機が熟してきました。ここに名称も**協同組合 労研センター**と改めることとし、新たなスタートを切りました。

そこで、これまでの業務のやり方を見直し、一層の電子化を推進し、情報セキュリティの**プライバシーマーク**(左下欄)の取得をしました。これが「第一期 労研センター」時代と言えるかも知れません。

では**第二期**はと言うとこれからです。今日、時代の変化と共に仕事社会、仕事でのメンタル不全等人の多様化やそれに伴う**採用・教育・評価**等は、より重要になりますが、従来の業務や知識のカテゴリーでは対処できない事柄が多く発生します。**多様化**と**高度化**が同時に求められる時代だからです。殊に地域をリードする企業であれば、尚更人の問題は難しさを増すと思われます。同時に山形県の企業数は**“半減時代”**に入ります。

この企業のニーズに応えるには、社会保険労務士のみならず**法務**や**メンタル**等の専門家も必要となります。この時代の要請に応えるためにも**協同組合 労研センター**は**弁護士**や**産業カウンセラー**等の専門士業の**コラボアソシエートファーム**(協智集団)と変容を遂げます。

これまでも時代のリードランナーたらんとして努力を重ねて参ったつもりでございますが、時代は続きます。今後ともROKENを何卒宜しく御願い申し上げますとともに、これまでの御厚情に感謝申し上げます。

■ ROKEN提供システムズ

— 戦略的アウトソーシング&ヒューマンエンジニアリング —

■ ROKEN アウトソース・センター

- ・ 電子申請システム(義務化近し)
- ・ 給与計算(明細書電子配信)
- ・ 出退勤指紋(カード)認証システム

■ ROKEN ヒューマン・フォース

- ・ 適性検査、コンピテンシー面接・評価

■ ROKENワークス・アカデミー

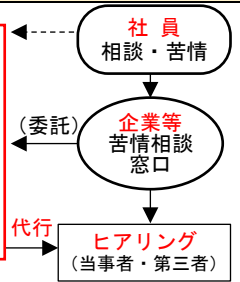
- ・ 人間基礎力、ヒューマンスキル、テクニカルスキル



■ ROKEN ハラスメント
セキュリティズ

①相談・指導 ②研修

弁護士・社会保険労務士
産業カウンセラー



■ 協同組合 労研センター

TEL: 23-7233 FAX: 23-7236
E-Mail: center@roken.jp

お気軽にお問い合わせ下さい。

■ 株式会社 労研

TEL: 24-8060 FAX: 24-8069
E-Mail: academy@roken.jp

roken 検索